



医療法人サチカム会 三国丘病院 広報誌「青蘭」
mikunigaoka hospital news ; blue orchid "seiran"

May, 2023

No. 36

(医)サチカム会
三国丘病院

こころの病気と家族

医療法人サチカム会 三国丘病院 院長 河口 剛

私はこころの病気を診る医師です。多くの患者さんは、こころの病気のために不登校や、休職のような社会的に困難な立場に置かれています。不登校や休職になってしまったときの家族のお気持ちを察すると、本人以上にお辛いかもしれないと考えます。心の病気はややもするとスティグマ（偏見や差別）のために、本人にも家族にも様々な感情が沸き起こります。本人だけでなく、家族が認めたくない場合も多いでしょう。まさかうちの子が発達障害と診断されるなんて・まさか私の夫がうつ病で仕事ができなくなるなんて・まさかうちの子が過食嘔吐をしていたなんて・まさか母が認知症だなんて・・・など、当初はそばにいる家族は認めるというより不安で打ちひしがれてしまうでしょう。本人と家族、また家族同士の関係が悪くなってしまうこともあるでしょう。こころの病気もからだの病気と同様に治療開始時期が予後を左右します。なるべく早期の受診をお勧めします。スティグマなどを超えて私の前におられる患者さん・家族のお気持ちを考えると、来られた時点で、患者さんとその家族は相当つらいお気持ちをある一定期間持っておられたのではないかと想像します。患者さんをできる限り支えようとされる家族の方には頭が下がる思いでいつも接しています。本当に私だったらこんな立派な態度を取れるだろうかと思うようなご家族もおられます。強迫性障害や摂食障害は特に患者さん本人が認めたくない病気ですので、家族との関係が悪くなりがちです。家族の怒りが患者さんに向かう場合、またその逆

の場合もあります。そのような悪くなってしまった家族関係は、患者さん自身と家族双方の病気への理解と、困難ながらも少しずつ訪れる病気自体の軽快で元に戻るでしょう。否、こころの病気に直面し、それと格闘し、嵐のような毎日を乗り越えることで家族の絆が病気以前より強くなるかもしれません。治癒に向かうには、患者さんだけでなく、ご家族の病気への理解や、ご家族自身の心の安定が大切です。少しでもお力になれば幸いです。



(令和5年3月27日 当院中庭にて撮影)



ゲーム・インターネット依存の子どもに上手に関わるための ペアレントグループワーク

ゲーム・インターネット依存という言葉がメディアに取り上げられている昨今。当院受診されているお子さんの親御さんから、「うちの子、ゲームばかりで…依存しきっているんですよね…」「暇さえあれば、スマホ、スマホ。やることをやってから！といっても、ケンカになることもしょっちゅう…」というお話を受けることが多くなりました。

依存症からの回復となると、まず出てくるのが「断」という言葉。ですが、断ゲーム・断インターネットは、ご家族やお子さんへの負担が非常に大きい！現代の情報社会では、全く触れないでの生活は不可能！アルコール依存症からの回復でも、「断」よりも「減」にシフトしている中、ゲーム・インターネット依存も「減」が目標ではないか！

親御さんの声を直接耳にしてきたスタッフ（ゲーム・インターネットの世界に肩まで浸かっている）の、「減」ゲーム・インターネットが重要だ！という思いから、当院では2022年より、CRAFT（コミュニティ強化と家族訓練）とペアレントトレーニングをベースにした、月1回、半年1クールของเกม・インターネット依存の子どもに上手に関わるためペアレントグループワークを実施しています。

久里浜精神医療センターでのゲーム・インターネット依存症治療研修と奈良教育大学ペアレントトレーニング研修を修了した公認心理師スタッフと共に、ゲームやインターネットの用語や依存のメカニズム、関わり方を一緒に学んでいくワークです。

グループワーク内で実際に起こったことです。「この後、携帯販売店行って、子どものスマホ契約を解除してきます！」と息まいている方が。その後の親子関係への影響、その方、お子さんの思いをスタッフと他に参加の方と一緒に整理していった見えてきたのが、お子さん自身が、インターネットを制限する必要性を感じていること！グループワークの時間を経て、その方は「帰ってみて、まず子どもと話してみ、どれだけできるかを考えてみます」。次のグループワーク、その方は「解約せず、本人の意思を約束に取り入れて、安定した1か月でした」と笑顔でご報告がありました。

同じような悩みをお持ちの親御さん同士で、日々の悩みを語り合いながら、お子さんへの関わり方を学んでいただき、少しでも良い親子関係の一助になればと思っています。



ここでちょっと Break Time

《問題》 言葉の意味を教えてください

①赤チャ ②エンジョイ勢 ③GG ④裏アカ ⑤DLC

「特」

① You have の ToT 配信者への 10000 円以上の謝金。金額により、表示される時間が変わるのて、赤は長時間表示され、配信者に読まれる可能性が非常に高い。
② 住人への謝金。難しき程度はいつの日か ToT できればよいと思つてゐる人々。対義語として、力乏弱・能力乏弱。
③ どの ToT の路。その試みは良かたしたたえあう。類義語として、Good
④ SNS などの友人に通知されたい ToT である。ToT には出しにくいことを表現するときに使ふ ToT かつ。
⑤ 美濃のお金を用ひ、新たな ToT ンを獲得すること。買い切りのため、一度購入すれば、ToT ンが存在する限り使い続けることができる。

《指南》：

MIKUNI HILL-HP NEWS



時には笑い声が出ることもあるほど和やかな雰囲気の話。気持ちが前向きになると好評です。

看護面談を受け付けております

外来では、発達障害や認知症、その他の精神疾患でお困りの患者さんやその家族の方々に看護師が面談を行っています。面談では、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、個々に合った支援やアドバイスを提供することを心がけています。患者さんのQOL向上や家族の負担軽減に繋がるより良いプランを一緒に考え、その実行に向けての支援を行います。ご遠慮なくいつでもお声かけください。



講師陣の迫真の演技を交えたデモンストレーションには参加者全員が見入りました。

包括的暴力防止プログラム研修を実施

包括的暴力防止プログラム (CVPPP) とは、病状により不安定な状態にある患者さんの気持ちに寄り添い、専門的な知識や技術を基に、包括的に対処する技能を学ぶプログラムです。今回、CVPPP トレーナーの資格を持つスタッフが講師となって基本的な手技についての研修を行いました。これからは患者さんとスタッフ共に安全が守られる医療が提供できるよう研修を継続していく予定です。



いずれはベッドカバーを作るのが夢と笑顔で語る三島さん。出来上がりが待ち遠しいですね！

Vol.2三島看護師『わたしのリフレッシュタイム』

スタッフがオフの過ごし方を紹介する『わたしのリフレッシュタイム』の第二弾、当院が誇る勤続50年の大ベテラン3階病棟看護師の三島さんにお聞きしました。『三島看護師』私のリフレッシュタイムは、2年ほど前、手芸店が主催する教室にたまたま参加したことをきっかけに始めたパッチワークやハワイアンキルトです。手芸の仲間と共に励まし合いながら制作し、作品が完成した時の喜びは感無量です。今後は持ち歩くことができたり、生活に密着した作品を増やしていきたいです。



職種や役職も関係なく白熱する編集会議。部下が上司にダメ出しする場面もあるとか！?

こちら広報誌『せいらん』編集部です

年4回季刊で発行している当院広報誌『せいらん』の編集部を紹介いたします。各部署から選ばれた精鋭!?!の編集部員は、患者さんやご家族と病院の間で橋渡しとなる魅力ある誌面作りをモットーとして、日頃から企画や記事になるネタ探しのアンテナを張り巡らせています。編集会議では、部員がそれぞれ自信のアイデアを持ち合い、協議した上で次回の掲載内容を決定しています。大小を問わずに情報の提供や企画のリクエストがあれば、編集部までぜひご一報をお願いします！

外来案内

Information & Guidance

		月	火	水	木	金	土
午	2診	齊藤☆	河口☆	菅谷☆	菅谷☆	千頭☆	千頭(奇数週) 播摩(偶数週)
前	3診	桑村* 楠部*☆	千頭☆	桑村* /(畑)*	齊藤☆ 桑村*	播摩*	畑*
午	2診	千頭☆	原口	桑村☆	平井☆	河口	齊藤☆
後	3診	原口	濱☆	播摩☆	辻☆	角野☆	河口☆

☆: 予約診察。予約は外来看護窓口で承ります。

*: 葉のみ診察の方。1時間ほどで第2診察室での診察となります。

(月) 午前第3診察室の楠部医師は月1回となります。

◇担当医が変更になることがあります。事前にお問い合わせください。

◇児童精神科外来: すべて予約制

月曜午前	第3診察室	楠部(月1回)
火曜午後	第3診察室	河口 濱
水曜午後	第3診察室	桑村 播摩
木曜午後	第3診察室	平井
金曜午後	第3診察室	角野
土曜午後	第3診察室	河口

【診察時間】 月曜～土曜 午前 9:00～12:00 (受付は 8:00～11:00)
午後 2:00～5:00 (受付は 12:00～3:30)

【休診日】 日曜、祝日、年末年始(12/29 午後～1/3)、開設記念日(1/4)

Access & Map



病院案内

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町1-5-1

TEL 072-233-1880

FAX 072-222-1709

URL www.mikunihill-hp.or.jp



●南海高野線 堺東駅下車

東出口より、南東へ徒歩約5分。

●駐車スペースが非常に少ないため、できるだけ電車等の公共交通機関をご利用ください。



今回のMIKUNIHILL-HP NEWSでは、編集部の様子をご紹介させていただきました。毎号、編集部員が知恵を絞り、制作している広報誌「せいらん」をお読みいただければ幸いです。
(編集長)



■診療科目 精神科・心療内科・神経内科・児童精神科

■開設者 理事長 奥野 正景

■管理者 院長 河口 剛

■精神科病床 144 床

●昭和36年開設 ●精神科病床15対1

●看護師比率70% ●看護補助加算1

■届出・承認・併設施設等

・医療保護入院等診察料

・薬剤管理指導料 ・医療安全対策加算2

・精神科地域移行実施加算

・精神科デイケア/ショートケア(大規模)

・精神科作業療法

・付属診療所: 三国丘こころのクリニックー児童精神科・精神科・心療内科[院長 奥野 正景]

併設: 子どもショートケア「和ーなごみ」

・共同生活援助グループホームえびす

・三国丘こころのケアセンター

(地域生活支援部門/心理相談部門)

・けやき訪問看護ステーション

・臨床研修病院(協力型)

・清恵会医療専門学院看護学科実習施設

・(財)日本医療機能評価機構

病院機能評価認定病院

・新専門医制度研修群プログラム連携施設

・大阪市立大学生生活科学部

公認心理師養成実習病院

■地域精神保健活動 等

●堺市: 子ども相談所非常勤医師、教育センターー嘱託医、就学指導委員会委員、学校協力医、堺市嘱託産業医、医師会精神科医会・校医会理事

●大阪市: 精神保健福祉審議会委員、心身障害者リハビリテーションセンター非常勤医師、大阪市立大学生生活科学部非常勤講師(公認心理師養成)

●大阪府: 府立堺支援学校・堺聴覚支援学校校医、堺地域産業保健センターメンタルヘルス相談員、障害者職業センター南大阪支所医療助言者

●その他: 近畿大学医学部非常勤講師、近畿児童青年精神保健懇話会代表世話人、日本児童精神科・診療所連絡協議会理事、日本心身医学会代議員、日本児童青年精神医学会代議員・理事

